

ふおれすと

ようこそ、本の森へ・・・

東京都立南多摩中等教育学校図書館 2019年1月号

英語の本を読んでみよう

You did it!

簡単な英語の絵本から始めて英語力アップ

英語の本を
読んでみた

楽しく
読めた!

他の本にも
チャレンジ

英語が好き
になった!

図書館には英語で書かれている本もあります。さらに今だけ、都立多摩図書館から英語多読用の本を100冊ほど借用しています。この機会にたくさん英語の本を読んで、英語力アップを目指しましょう!

英語力を高める方法のひとつに多読があります。英語多読では絵本のように簡単な英語の本から始め、多くの英語の表現に触れることで、英語の力を身につけることができます。今後も、図書館では英語の本を充実させていきます。



おすすめ!

POP講座開催!

この夏に本校にもお越しいただいた、「POP王」こと三省堂書店のカリスマ書店員、内田剛さんのPOP作成ワークショップが2月3日に西国分寺にある都立多摩図書館で行われます。POPの役割から、効果的なPOPの作り方で、POP作りの極意を伝授してくれます。本好きな人におすすめします。



講座の参加者は都立多摩図書館のバックヤードツアーにも参加できます。お宝の本も見ることができます。学校が入学選抜で休みの日です。ぜひ参加してみましょう。

12月の人気本!

南多摩生に人気の本はこれ!

- ☆別冊図書館戦争(有川浩著)
- ☆モナミは世界を終わらせる?
(はやみねかおる著)
- ☆きみはポラリス(三浦しをん著)
- ☆5分後に意外な結末 ex
(桃戸ハル著)
- ☆幼女戦記9(カルロ・ゼン著)
- ☆人魚の眠る家(東野圭吾著)
- ☆打ち上げ花火、下から見るか?横から見るか?
(岩井俊二著)
- ☆君の話(三秋緋著)
- ☆ダンデライオン(中田永一著)
- ☆「死」とは何か(ケイガー著)

今年度の最終の発注は2月中旬を予定しています。その後は4月中旬まで発注できません。読みたい本があったら、早めにリクエスト用紙を提出してください。

司書のおすすめ本!

新しい本の中から司書がおすすめする本を紹介します。

913.6-モ

『熱帯』

森見登美彦著

NO IMAGE

著作権管理上、表紙画像は掲載していません

「この本を最後まで読んだ人間はいないんです」
謎の作家、佐山尚一が書いたという幻の小説『熱帯』。この『熱帯』という小説を手にとった人たちはいずれも、最後までその本を読み切ることができていない。不思議な事に読んでいる最中に本が手元から消えてしまい、二度と目にする事ができないというのだ。幻の本のようでありながらも、確かに読んだ記憶があるという不思議な本。

そんな『熱帯』の不思議に取りつかれた人たちが繰り広げる、『熱帯』の正体を探る冒険が繰り広げられます。『熱帯』の謎の解明に全力を注ぐ謎の集団「学団」、突然現れる謎の古本屋「暴夜書房」、そして『熱帯』について語られる「沈黙読書会」。不思議な人や物事が続々と登場します。

物語の舞台も東京から京都へ、さらにはモンゴル、そして不可視の群島浮かび、海上を電車が走る謎の熱帯地方へと移ります。そこで起こること、語られることとは…そして『熱帯』の正体とは…

『千一夜物語』をモチーフにして、現実と幻想とが入り混ざっていく幻想的な小説です。この作品は第160回直木賞の候補作にもなりました。表紙の写真も素敵です。